

# 私立学校特別研修会 外国語（英語）教育改革特別部会 【北日本エリア】 実施案内

主催 一般財団法人私学研修福祉会 協力 一般財団法人日本私学教育研究所  
後援 日本私立中学高等学校連合会

小学校・中学校・高等学校等を通じた英語教育改革を進める文部科学省では、平成26年度より英語教員の英語力・指導力強化を図る観点から、英語指導力向上事業「英語教育推進リーダー中央研修」を外部専門機関に委託し実施しています。同研修は、全国の国・公・私立学校の英語教員を対象にしているものの、公立学校を中心とした研修の仕組みになっていることから、私学関係者の要望に応じて、文部科学省は平成27年度より私立学校教員が参加しやすいよう受入体制を整備し、私立学校教員も参加できるようになりました。

しかし同時に、次期学習指導要領や大学入学者選抜改革を含めて国が進める英語教育改革に係る最新の情報が、私立学校には十分に伝わっていない実情もあり、私立学校教員は公立学校教員に比べ情報量が少ない故に罅外に置かれた感は否めません。

については、私立学校においても、外国語(英語)教員の外国語(英語)力・指導力強化を図るためには、教員が21世紀型教育に相応しい最新の教授法と情報を早急に取り入れる必要があることから、平成27年度より専門家の指導による特別研修会《外国語(英語)教育改革特別部会》を、全国5つのエリアで実施いたします。

当部会【北日本エリア】では、初日はSELHi指定校、IB調査研究指定校を経て、2014年度からSGH指定校として調査研究に取り組む外国語(英語)教育改革先進校《札幌聖心女子学院中学校・高等学校》を会場に、外国語(英語)の授業視察、実践発表、視察校の教員を交えて意見交換を行います。翌日は市内の会場で、大学の専門家による講演とワークショップを通して外国語(英語)教育・大学入試改革の最新動向を知り、新たな外国語(英語)指導法を体験し、情報交換会で交流を深めてネットワークづくりを進めます。

◆ 会 期 ◆ 平成27年11月13日(金)～14日(土)

◆ 会 場 ◆ **札幌聖心女子学院中学校・高等学校** (13日)

札幌市中央区宮の森2条16丁目10-1

地下鉄東西線円山公園駅から徒歩約15分：円山公園駅バスターミナル発「宮の森シャンツェ」行  
JRバス・円14にて乗車約10分：「大倉山競技場入口(札幌聖心女子学院入口)」下車、徒歩約5分

**京王プラザホテル札幌** B1階 チェリールーム ほか (14日)

札幌市中央区北5条西7丁目2-1 (JR札幌駅徒歩5分)

◆ 募集人員 ◆ 40名

◆ 参加費 ◆ 19,000円 (2日目の昼食費を含みます。宿泊費は含みません)

\* 宿泊の斡旋はいたしませんので、手配は各自でお願いします

◆ 参加対象 ◆ 私立中学校・高等学校・中等教育学校の英語科教諭 (ワークショップは主に英語で行われます)

◆ プログラム ◆

① 研究授業 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 (中学校と高等学校の英語の授業を視察します)

② 実践発表

テーマ1「本校の英語教育の取り組みについて」

発表者 Sr. 田口 保子 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 チャプレン 宗教教育・国際教育担当参与

テーマ2「本校のルーブリックの取り組みについて」

発表者 堀内 成子 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 教諭

③ 質疑応答・意見交換 ⑤ 情報交換会 全体及びグループによる意見・情報交換で課題を探求します

④ 講演 演題「大学入試改革と英語教育の行方」

最新の大学入試・英語教育改革の動向と展望、対応について考察します

講師 根岸 雅史 東京外国語大学大学院総合国際学研究院 教授

⑥ ワークショップ

「新しい英語教育にどう対応するか ～CLILの考え方と4技能の評価～」

パフォーマンス評価について体験しながら学びます

講師 藤田 保 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長

## ◆ 日程概要【予定】 ◆

時刻	08 45	09 15	10 00	11 30	12 00	13 10	14 00	15 00	16 45	17 00
11月13日(金) [札幌聖心女子学院中学校・高等学校]				受付	開会式	①研究授業 5時限	6時限	②実践発表	③質疑応答 意見交換	
11月14日(土) [京王プラザホテル札幌]		④講演	⑤情報交換会 ～昼食		⑥ワークショップ			閉会式		

## ◆ 学校紹介 ◆

### 札幌聖心女子学院中学校・高等学校

理事長 宇野 三恵子 校長 阿部 益太郎

札幌聖心女子学院は、カトリック女子修道会である聖心会を設立母体とする併設型中高一貫教育校で、しっかりした知性、堅実な実行力、謙虚な心を育て、これが聖書の人間観、いのちの価値観に基づく隣人愛に開花することを教育の目的として、1963年に創立されました。内省力、思考力、判断力、自己成長力、他者のための行動力を育てる教育が、少人数制の、のびのびとした学校生活の中で行われています。

英語教育も、開発教育、探究型学習、ティベート、世界5大陸に広がる姉妹校との連携に基づく4つの大陸での20を超える海外交流プログラムやフィールドワーク、地域の小学校での出前授業などを生かして、総合的、かつ実践的に行われています。

文部科学省から研究指定を3回受けています。1) 2006年～2008年：SELHiでは、英語の運用力を高める理論と実践を進める教育を実現し、2) 2012年～2014年：国際バカロレアの趣旨を踏まえた教育の推進に関する調査研究では、21世紀の世界の問題を協力して解決する若い世代の教育について研究し、3) 2014年～2018年：スーパーグローバルハイスクールでは、自然との共生、他者との共生のため、共感のうちに対話し、新しい地平を拓く若い世代の教育を目指して、学校共同体として研究に取り組んでいます。

## ◆ 講師プロフィール ◆

### 根岸 雅史 (ねがし まさし) 東京外国語大学大学院総合国際学研究院 教授

東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授。専門は英語教育学・言語テスト論。これまでにGTEC for STUDENTSやケンブリッジ英検などさまざまなテスト開発に関わる。近年はCEFRや学習者言語の分析にも研究領域を広げている。文部科学省の「外国語能力の向上に関する検討会」委員、「外国語教育における「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標設定に関する検討会議」委員、「英語力評価及び入学者選抜における英語の資格・検定試験の活用促進に関する作業部会」委員。学習指導要領実施状況調査および様々な英語力調査に長年関わる。主な著書に、中学校英語検定教科書『NEW CROWN ENGLISH SERIES』(三省堂)、『コミュニケーション・テストへの挑戦』(三省堂)、『無責任なテストが「落ちこぼれ」を作る』(共著)(大修館書店)。『CEFR-Jガイドブック』(分担執筆)(大修館書店)他。

### 藤田 保 (ふじた たもつ) 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長

上智大学外国語学部比較文化学科(現、国際教養学部)卒業。同大学院外国語学研究科言語学専攻博士前期課程修了。専門は応用言語学(バイリンガリズム)と外国語教育。立教大学異文化コミュニケーション学部教授等を経て、現在、上智大学言語教育研究センター教授、副センター長。特定非営利活動法人小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)理事。公益財団法人日本英語検定協会理事。主な著書に『コミュニケーションな英語教育を考える』、『英語教師のためのワークブック』(ともにアルク)、『21年度から取り組む小学校英語』(教育開発研究所)などがある。

## ◆ 講師・発表者・指導員(順不同) ◆

根岸 雅史	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授
藤田 保	上智大学言語教育研究センター教授・副センター長
Sr. 田口 保子	札幌聖心女子学院中学校・高等学校チャプレン 宗教教育・国際教育担当参与
堀内 成子	札幌聖心女子学院中学校・高等学校教諭
中川 武夫	蒲田女子高等学校顧問

## ◆ 特別委員・指導員(順不同) ◆

平方 邦行	工学院大学附属中学校・高等学校校長
浜野 能男	普連土学園中学校・高等学校校長
堀内 成子	札幌聖心女子学院中学校・高等学校教諭
後藤 健一	聖ウルスラ学院英智中学校・高等学校教諭
反田 任	同志社中学校・高等学校教諭
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所事務局長代行
山崎 吉朗	一般財団法人日本私学教育研究所主任研究員

◆ 日程表【予定】◆

11月13日(金)

〔会場 札幌聖心女子学院中学校・高等学校〕

12:00			
12:30	受付〔事務入口 本館1階〕		
	◇ 開会式		〔3階 学習ホール〕
	司会 川本芳久 (一財)日本私学教育研究所 事務局長代行		
	1. 開会の辞	(一財)日本私学教育研究所 所長 または 外国語(英語)教育改革特別委員長	
	2. 主催者挨拶	札幌聖心女子学院中学校・高等学校 校長 阿部 益太郎	
	3. 視察校代表挨拶	札幌聖心女子学院中学校・高等学校 教諭 堀内 成子	
	4. 研究授業等説明		
	5. 閉会の辞		
13:10	◇ 研究授業		
	中学G(グローバル)クラス、IA=インタラクティブイングリッシュ 中学校・高等学校の英語の授業を視察します。授業は日本人教員とネイティブ教員が担当します。		
	5時限 13:10-13:55	①中学1年Gクラス 英語コンプリヘンシブ [市川教諭] ②中学3年Gクラス IA [マクドネル教諭]	2階中1G教室 1階中3G教室
	6時限 14:05-14:50	③高校2年英語表現(発展) [リッチモンド教諭] ④高校2年英語表現(標準) [リギンズ教諭] ⑤高校3年コミュニケーション英語(発展) [相馬教諭]	2階No.20教室 2階高2教室 2階高3教室
15:00	◇ 実践発表		〔3階 学習ホール〕
	司会及び発表者紹介 後藤健一 外国語(英語)教育改革特別委員		
	SELHi・IB調査研究を経てSGH指定校として、対話と共生を目指す先進的な外国語(英語)教育への取り組み・実践について紹介します		
	テーマ1 「本校の英語教育の取り組みについて」 発表者 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 チャプレン 宗教教育・国際教育担当参与 Sr. 田口 保子		
	テーマ2 「本校のルーブリックの取り組みについて」 発表者 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 教諭 堀内 成子		
16:10	◇ 質疑応答・意見交換		〔3階 学習ホール〕
	司会 山崎吉朗 (一財)日本私学教育研究所 主任研究員		
	研究授業・実践発表を受けて質疑応答の後、全体で意見交換を行います		
	指導助言 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 チャプレン 宗教教育・国際教育担当参与 Sr. 田口 保子 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 教諭 堀内 成子 札幌聖心女子学院中学校・高等学校 授業実践者 (予定)		
	16:10-16:30	質疑応答(研究授業・実践発表)	
	16:30-17:00	意見交換	
17:00			

11月14日(土)

〔会場 京王プラザホテル札幌 B1階 チェリー、情報交換会・昼食 2階 ローズ〕

08:45	◇ 講演		〔B1階 チェリー〕
	司会及び講師紹介 浜野 能男 外国語(英語)教育改革特別委員		
	演題 「大学入試改革と英語教育の行方」 講師 東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授 根岸 雅史		
10:15	◇ 情報交換会～昼食		〔2階 ローズ〕
	ファシリテーター 堀内 成子、浜野 能男、後藤 健一、反田 任 外国語(英語)教育改革特別委員 参加者による情報交換の場を設け、昼食をとりながら交流を深めます。ネットワークづくりに。		
12:30	◇ ワークショップ (主に英語で(説明等は日本語を交えて)行われます)		〔B1階 チェリー〕
	司会及び講師紹介 反田 任 外国語(英語)教育改革特別委員		
	「新しい英語教育にどう対応するか ～CLILの考え方と4技能の評価～」 講師 上智大学 言語教育研究センター教授・副センター長 藤田 保		
15:45	◇ 閉会式		〔B1階 チェリー〕
	司会 川本芳久 事務局長代行		
	1. 閉会の辞	(一財)日本私学教育研究所 主任研究員 山崎吉朗	
	2. 総括		
	3. 閉会の辞		
16:00	解散		

※プログラムの内容等は変更となる場合があります。

※名刺をご持参下さい。

◆ 会場案内 ◆

札幌聖心女子学院中学校・高等学校

〒064-8540 札幌市中央区宮の森2条16丁目10-1

TEL 011-611-9231



札幌市営地下鉄東西線「円山公園駅」  
バスターミナル発 4番乗り場（荒井山線）  
JRバス円14 「宮の森シャンツェ前」行  
「円山公園駅前」発 乗車約10分  
「大倉山競技場入口（札幌聖心女子学院入口）」  
下車徒歩約5分

☆JR北海道バス時刻表  
(平日・2015.4.1現在・ダイヤ改訂の場合あり)  
【行き】円山公園駅前 発 11:32, 12:12  
【帰り】大倉山競技場入口 発 17:14, 17:34, 17:54  
☆タクシー利用時…片道1,000円~1,200円前後  
☆駐車場あり

京王プラザホテル札幌

〒060-0005 札幌市中央区北5条西7丁目2-1

TEL 011-271-0111

KEIO PLAZA HOTEL SAPPORO  
Sapporo Location Map

A 車中や天候に左右されず、ホテルまで快適にお越しいただけます。  
B 地下鉄南が線さっぽろ駅より最速のルートでお越しいただけます。



1 JR Sapporo Station 札幌駅



2 Former Hokkaido Govt. Office Bldg. 北海道庁旧本庁舎



3 Sapporo Clock Tower 札幌市時計台



4 Sapporo TV Tower さっぽろテレビ塔



5 Odori Park 大通公園



6 Susukino ススキノ

JR札幌駅・地下鉄南北線さっぽろ駅より  
徒歩約5分  
駐車場300台(有料)

## ◆ 参加申込み方法 ◆

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込み先に FAX または郵送でお送り下さい。

### ① 申込み先

一般財団法人日本私学教育研究所・私立学校特別研修会担当 宛  
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階  
TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683 ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

### ② 申込み締切日 平成27年10月30日(金) 必着

2. 申込みは先着順に受け付けます。募集人員を超えた場合は期日前でも締め切らせていただくことがあります（申込みを締切った場合は当研究所ホームページでお知らせする予定です）。
3. 参加申込書受付後、「参加確認証」及び「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りします。「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。

## ◆ 参加申込後の注意 ◆

1. 参加費（19,000 円）は、「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」払込用紙で、指定されたコンビニエンスストアでお支払い下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきます。
2. 参加申込み後のキャンセル・欠席等については、必ず FAX にてご連絡下さい（FAX 送信後、当研究所から確認の連絡がない場合は必ず電話にてご確認下さい）。参加費のご返金・キャンセル料等は下記の取扱いといたします。

11月6日(金)・15時迄のご連絡	11月6日(金)・15時以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金いたします。	参加費はご返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額（19,000 円）を申し受けます。天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応しますので、ご相談下さい。

## ◆ 個人情報の取扱いについて ◆

当研究所では、研修会に参加される方の個人情報は厳重に管理・保護し、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払っております。参加申込書にご記入いただいた個人情報は、「参加確認証」及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿作成、当研究所の各種研修会開催等のご案内の送付、また、何らかの理由で研修会に参加される方に連絡を要する事態が生じた場合のみに利用いたします。

### ○ 傷害保険について

本研修期間中の参加者等の傷害保険には、加入いたしませんのでご承知置き下さい。

### ※ その他の留意事項

当研修会期を含む 11/13(金)～15(日)に、札幌ドームでイベント（コンサート）開催が予定されています。このため、札幌市内の宿泊ホテル等の予約が、通常期に比べて取りにくくなる可能性があります。研修会参加のための宿泊・交通手段等については、各自で空き状況を確認の上、当研修会の参加申込手続を進められますようご案内申し上げます。

FAX 03-3222-1683

平成27年度 全国私立中学高等学校 私立学校特別研修会  
**外国語（英語）教育改革特別部会【北日本エリア】参加申込書**

平成27年\_\_月\_\_日

参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[ 男 ] [ 女 ]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)
参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[ 男 ] [ 女 ]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)

※ 英語教員としての通算勤務年数をご記入下さい。

\* 今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入下さい。

学校名		
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 4. 中等教育学校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（含む男女別学校）
学校住所	〒	
	TEL	( ) FAX ( )
※ 上記参加者本人または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先・受取人氏名をご記入下さい。		
通信欄		

◇ FAX または郵送でお申込み下さい。